

| ワークショップ

| 2026年8月6日(木) 9:30 ~ 12:30 | J215(本館2階)

| **[WS-3] 国際教育プログラムの学習成果をどう可視化するか-BEVIとAIで「読む・使う・活かす」**

## ◆ 日本語発表

9:30 ~ 12:30

| **[WS-3-01] 国際教育プログラムの学習成果をどう可視化するか——BEVIとAIで「読む・使う・活かす」**

\*西谷 元<sup>1</sup>、\*大西 好宣<sup>2</sup>、\*市村 光之<sup>3</sup>、\*水松 巳奈<sup>4</sup>、\*蒙 韞<sup>5</sup>、\*小早川 裕子<sup>6</sup>、\*高城 宏行<sup>7</sup> (1. 広島大学／創価大学、2. 千葉大学、3. 横浜国立大学、4. 東洋大学、5. 新潟大学、6. 金沢工業大学、7. 玉川大学)

キーワード：BEVI（Beliefs, Events, and Values Inventory）、国際教育プログラムの評価、AI支援型データ分析、異文化間コンピテンス、学習成果の可視化

**受講者に求められる 事前の知識・経験等**

BEVI（Beliefs, Events, and Values Inventory）に関する基本的な知識があることが望ましいですが、未経験の方も歓迎いたします。

当日のセッションをより深く理解いただくため、事前Zoomセッション（複数回実施予定／任意参加）への参加を推奨します。これまでの実施経験から、事前セッションにご参加することで、当日のディスカッションやデータ分析への理解が大きく深まります。

事前Zoomセッションへの申込みは、以下のフォームよりお願いいたします。日時が決まり次第、登録いただいた方へ個別にご案内いたします。

申込フォーム：<https://forms.gle/sumJjqYQ8nnCWNj8A>

**受講者が受講前に取り組む 事前課題等**

必須の事前課題はありません。ただし、当日のセッションをより楽しんでいただくため、希望者向けに以下の機会を用意してあります。

## ① 個人としてのBEVIトライアル受検（任意・無料）

ご自身でBEVIを受検することで、当日扱う個人レポートおよびグループレポートの尺度データとの比較ができ、理解が一段と深まります。受検方法は、事前Zoomセッションの後に案内をお送りします。

## ② 自校データとの比較準備（任意・無料）

所属校（または関係するプログラム）の参加者を対象に、Time 1/Time 2のBEVIデータをトライアルベースで取得し、当日の分析に活用することも可能です。所属校に限らずデータ収集も可能ですのでご相談ください。実施人数・期間に制限はありません。なお、BEVIは受検者本人の同意取得プロセスがシステムに組み込まれています。



2. AI支援を活用したデータ解釈のプロセスを体験
3. 自身の教育現場・研究でBEVIを導入する際の具体的な手順をイメージする